ふくいの希望を考えるフォーラム
～希望学福井調査　中間報告会(Part2)～

望学プロジェクトでは、現在福井県において[労働][産業][U ターン][政治]など様々な分野に分かれて、社会と希望の関わり等に関する調査を実施しています。
今回のフォーラムでは、「労働と社会」「政治」「港湾」「嶺南」の各調査班より、中間成果の報告をおこないます。皆さまどうぞご来場ください。

日時・会場

平成 23 年１２月３日（土）１４：００～１８：３０
※　開場は 13:45 より。途中入場可
グリーンプラザホテル　翠芳の間
（敦賀市本町１丁目１－２７）
※　参加者用の駐車場は数台分しかないため、公共交通機関でご来場ください。
参加無料　　定員１００名（申込み順）
※ **お申込み方法は、裏面をご覧ください。**

プログラム

（※ タイトルおよび発表者は都合により変更になる可能性があります。）

14:00　開会あいさつ（東京大学社会科学研究所長　末廣昭）

14:10　「ふくいの希望はどうなっているのか Part2」
東京大学社会科学研究所　玄田有史教授

15:00　中間報告
①「福井県民の生活実態と希望
～県民アンケート調査より～」
国立社会保障・人口問題研究所 社会保障応用分析研究部 阿部彩部長

②「府県という地域と新タイプの知事
～1990 年代以降の変化～」
岡山大学法学部　谷聖美教授

③「港湾都市としての敦賀」
新潟大学法学部　稲吉晃准教授

④「嶺南地域のローカルアイデンティティ」
一橋大学商学部　橋川武郎教授

17:30　総括討論：希望学福井調査メンバーと会場の皆さん
18:30　閉会

○ 参加申込み方法（定員になり次第、締め切らせていただきます。）

１２/１（木）までに、以下の項目を御記入の上、ＦＡＸまたはメールでお申し込み下さい。御預かりした個人情報は、フォーラムの受付、連絡用に使用致します。

団体名（団体）又は居住市町村（個人）	
参加者御氏名	

○ 参加申込先・お問い合わせ先：福井県総合政策部政策推進課

E-mail　seisaku@pref.fukui.lg.jp 、ＦＡＸ　０７７６－２０－０６２３

（ＴＥＬ　０７７６－２０－０２２６）

○ 主　催　　東京大学社会科学研究所・福井県